

		(科目名) 特別活動論	担当教員：渡邊仁	2単位
設 題	<p>下記の課題について、レポート評価の観点の内容を含めながら、レポートを作成してください。また、レポート内で文献を引用した場合は、下記のように引用した本文の文末に () を用いて引用文献の著者と発行年を記入し、巻末に引用文献のリストを記載してください。</p> <p><本文中の引用文献の表記例> ～であると考えられる (渡邊, 2023)。</p> <p><引用文献リストの表記例> 渡邊仁 2023 高校生の学校への適応感と教師との関係の検討 北海道情報大学紀要, 35, 1-11. ※引用文献リストには、著者名・発行年・タイトル・発行元・巻(号)・ページ数も記載してください。</p> <p>1. ホームルーム活動の指導計画 (文章で作成する場合は合計文字数1,200字以上・表で作成する場合は文字数指定なし) -設定：高校2年生の4月中旬(始業式の次の週)の1単位時間(多くの学校では50分) 地方都市に設置された学校・進路多様校・全日制普通科・1学年4クラス・部活動が活発・生徒指導上の問題は多くない -目的：クラスの集団づくり 2年生でクラス替えがあり、クラスの集団全体が交流している様子がないことから、クラスの集団づくりを行う。</p> <p>レポート評価の観点 (1)指導観(教師としてどういう考えでホームルーム活動を計画するのか、つまり計画したホームルーム活動の意図) (2)本時の目標(生徒は何を目標としてホームルーム活動を行うのか) (3)本時の学習展開(具体的に生徒と教師は何を行うのか) (4)指導上の注意事項 ※インターネット等で「ホームルーム活動の指導計画」と検索すると、具体的な指導計画を参考にすることができます。必ずレポート評価の観点が含まれるように作成してください。</p> <p>2. 特別活動の意義 レポート評価の観点(引用文献リストを除いて合計文字数1,200字から2,400字) (1)特別活動の意義 ※必ず中高時代の体験または現職の経験を記述してください。 (2)なぜ(1)が特別活動の意義なのかという根拠 (3)どういう特別活動を行い ※「ホームルーム活動を行う」と単に記述するのではなく、具体的にホームルームの活動の内容を記述してください。 (4)どういう生徒に育てたいか</p>			
作成方法は「ワープロ(推奨)」または「筆記」				
ワープロ	用紙等：本学通信教育部の標準フォーマット・コピー用紙等(無地)			
筆 記	筆記用具：特に指定しない			
	用紙：特に指定しない			
文字数等	設問1：文章で作成する場合は1,200字以上・表で作成する場合は文字数指定なし 横書き 設問2：1,200字～2,400字(引用文献リストは含まない) 横書き			
注意事項	-文字数を明記 -文献を引用した場合は引用文献リストを記載			
その他				